

情報と表現

NHKスペシャル 私たちのこれから #不寛容社会

放送日：2016年6月11日 放送時間：50分

この番組の良さ



● 誰にでも起こりうる「炎上」

ネット上での「炎上」は不特定多数から非難やひぼう中傷、個人情報の特定などをされる現象です。スマートフォンなどの普及により、有名人だけでなく誰にでも起こる可能性があり、SNSを日常的に利用している子供たちも、常にその危険と隣り合わせと言っても過言ではありません。番組内では炎上の具体的な事例が挙げられており、子供たちが当事者意識をもつきっかけとなるでしょう。

● 炎上起きるメカニズム

この番組は、単に「炎上によるひぼう中傷を防ぐ」ための方法を知る内容ではありません。なぜ「炎上」といった現象が起こるのか、そこに存在する人々の「意識」に焦点が当てられています。ネット上で他者を攻撃する人の中には、「正義感」、「世直し」といった自身を正当化する意識が働いていることがわかります。また、それらは「集団意識」によって増幅していきます。「実体のない集団による同調性」というネット社会特有の問題に気付くことは、ネットを利用する上での重要な視点であるといえるでしょう。



執筆者
みんなのコード
指導講師 **永野 直**



対象校種 小学校高学年・中学校・高校

対象教科 情報・公共・総合・道徳

番組活用のポイント

● ネット上のコミュニケーションの メリットとデメリット

ネットを利用する際の情報の受信に対する「危険性」は学校でもよく扱われますが、情報の発信者としての留意点もしっかりと意識しておく必要があります。大企業や有力者、テレビや新聞などの意見だけでなく、一般市民、少数派などの多様な意見が発信しやすくなったことは、ネット社会によって実現されたといえます。ただし「情報は多様な意見で構成されている」という正しい認識がないとこのメリットは生かすことができません。

日常生活では少数派を否定することは良くないとわかっていても、非対面であり、比較的現実世界より匿名性が高いネット社会においてはその常識を忘れがちです。ネット上のコミュニケーションの特性について、改めて理解しておく必要があるでしょう。

● 攻撃する側の心理

ネット上では、「嫌なら見なければ良い」という意見をよく目にします。また、自分が気に入らないアカウントを「ブロック」すれば以後その人の発言を見ずに済むようにもできます。このように、自分と異なる意見を排除するのは簡単ですが、「他者の意見を拒絶する」態度は建設的とはいえません。様々な意見に触れ、他者の考えを理解し、価値観を尊重することができなければ多様性は生まれません。自己の主張とともに他者の主張もしっかり聞き、冷静に議論を交わすことは、今後より重要な資質となるでしょう。ネット上でも、対面の場でも、他者を尊重したコミュニケーションについて、体験的、実践的に身に付けていく必要があります。

● フィルターバブル



現在話題になっている「フィルターバブル」についても考えることができるといえるでしょう。自分と近い意見・情報に囲まれ続けることで、多様な視点が持ちにくくなるのが番組内で扱われています。フィルターバブルとは、情報サービス事業者の情報選別（フィルター）によって、利用者は自分にとって好ましい情報だけに囲まれ、心地良い泡の中（バブル）に包まれたような状態になっている、という考え方です。SNS等の情報がどのように選別されているのかは利用者にはブラックボックスとなっていて分かりにくくなっている点も問題です。ネット事業者の独自技術の秘密保持と透明性をどのように両立していくかなどについても、議論のテーマになり得るでしょう。

学習展開例

対象校種 小学校高学年・中学校・高校
対象教科 情報・公共・総合・道徳

[授業時間 100分] 部分視聴

自分と異なる意見とどう向きあっていくべきだろうか

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p style="text-align: center;">炎上・攻撃的な書き込みが起こるのはなぜだろうか？</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">承認欲求や優越感</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">現実世界では言いにくいから</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">自業自得の場合もある？</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">わざと炎上させることも</div> </div> <p style="text-align: center;">番組部分視聴① (5分40秒～26分40秒)</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>これまで当たり前だったことに非難の声が上がる 炎上件数は5年間で10倍になった オリンピックのエンブレム盗作疑惑の事例 非難する人は正義感を感じてエスカレートしていく</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">SNSで誰もが自分の意見を主張できるようになったのは良いこと</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">「相手に原因がある」と自分を正当化して非難している</div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">過剰なまでの配慮がされている場合がある</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">嫌な情報はブロックして反応しなければよい</div> </div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">自分と異なる意見をブロックするのは良いことなのだろうか？</p> <p style="text-align: center;">番組部分視聴② (31分10秒～終わり)</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>同じ意見の集団内で意見が過激化していく 都合の悪い意見は意図的に取り扱わない 偏った情報ばかりを目にすると、それが正しいことだと思い込んでしまう 寛容さとは多様性を認めること</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-bottom: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">求めている情報が得やすくなることは便利だ</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">攻撃は良くないが、自分と異なる意見について考えることも大事</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center;">情報が選別されていることにすら気づいていない可能性がある</div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;">自分と異なる意見を排除する考え方は問題だ</div> <p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">偏った情報にばかり触れていると、それが正しい情報だと思い込んでしまう危険がある。 自分の意見を持つことは大事だが、異なる意見も聞こうとする寛容さが大事。 多様な意見を交わすことで、自分のものの見方も広げられるはずだ。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>ネットサービスの情報はどのように選別されているのだろうか。 SNSで目にする情報が偏っていないか、他の意見について調べたり、他のメディアの情報と比較したりしてみたい。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・炎上が起こる理由、攻撃的な書き込みをする人の心理について、生徒の考えを聞く。 ・攻撃する人の側には、「正義感」、「自分が世直しをしている」などの自己満足の意識が働いていることがわかる。 ・番組を見て気がついたことや思ったことを共有する。 ・ここでは「ブロックする」、「反応しない」などが解決策のひとつとして挙げられることが考えられる。 ・「反応しない」ことが全ての解決策ではない。異なる意見を遮断することが正しいことであると誤解を招かないように配慮にする。 ・多様な意見に触れることの大事さに気付くことができるように、反対派、賛成派のどちらに共感するか問い、それぞれの意見について、その根拠を考えるように促す。 ・情報が選別され好みの情報が得られることは便利だが、自分が気付かぬうちに選別された情報に囲まれている状態、「フィルターバブル」についても気付くことができるようにする。 <p>【学びに向かう力・人間性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他者の主張を尊重し、多様な意見を交わしながら、自らの考えを深めていく心構えができたか。 ・望ましい情報通信、ネット上のコミュニケーションのあり方について考えることができたか。